

歌麿まつり

歌麿の愛したまちとちぎ

令和6年10月5日(土) ~ 14日(祝)

開催場所 蔵の街とちぎ

(蔵の街大通りを中心とした街中周辺)

歌麿の最高傑作と評される

「深川の雪」・「品川の月」・「吉原の花」の三部作は、歌麿が栃木に滞在し、描いたと言われています。歌麿と深い縁のあるまち 栃木へようこそ。

歌麿道中

歌麿の描いた華やかなおいらんが登場します。

日時 10月5日(土) 13時 ~

場所 巴渡川会場(塚田歴史伝説館付近)

※雨天の場合は10月6日(日)に延期
※実施の有無については、歌麿道中当日にホームページに掲載します。

企画展 北斎展

師と弟子たち

日時 10月5日(土) ~ 12月8日(日)

9時30分 ~ 17時 (入館は16時30分まで)

場所 栃木市立美術館 ※休館日等 詳しくは、美術館HPをご覧ください。

収蔵品展Ⅲ

日時 10月5日(土) ~ 12月8日(日)

9時30分 ~ 17時 (入館は16時30分まで)

場所 栃木市立美術館 ※休館日等 詳しくは、美術館HPをご覧ください。

※「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」の高精細複製画三部作は、12月15日(日)まで展示。

※12月10日(火)・15日(日)は観覧料無料。



第12回 歌麿まつり「歌麿道中」 ※今回は、山車は出ません。



喜多川歌麿(女遊路図) 寛政2~5(1790~93)年頃 栃木市立美術館蔵



喜多川歌麿(三福神の相模図) 寛政3~5(1791~93)年頃 栃木市立美術館蔵



喜多川歌麿(種屋図) 寛政3~5(1791~93)年頃 栃木市立美術館蔵



- 主 催：歌麿を活かしたまちづくり協議会 ■ 共 催：栃木市、栃木市教育委員会
- 後 援：NHK 宇都宮放送局、朝日新聞宇都宮総局、(株)エフエム栃木、(株)下野新聞社、(株)とちぎテレビ、(株)栃木放送、ケーブルテレビ栃木、産経新聞社宇都宮支局、時事通信社宇都宮支局、東京新聞宇都宮支局、東武鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)高崎支社、毎日新聞宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局
- 協 力：キモノマイハウス、アイデア教育文化研究所



歌麿を活かしたまちづくり協議会

問合せ先 歌麿を活かしたまちづくり協議会 ☎0282-21-2573 歌麿道中当日問合せ先 栃木市観光協会 ☎0282-25-2356

※本協議会が開催する歌麿道中は、江戸時代の浮世絵師喜多川歌麿の世界をイメージしたものであり、当時の吉原の制度を容認または美化する意図は一切ありません。